

国道の北方から7件の家屋新築などで分かるように事業は順調に進んでいます。来年度の事業予算是石成歩道拡幅に八億八千万円、醍醐交差点改良に八億三千万円が要求されています。しかし石成の県道が国道と交差する中心点がまだに決まらず、近くの関係者からは早く進めて欲しいとの要望もあり、私は去年、国土交通省と県に5回ほど早く決めるようにお願いに行っています。この事業に関連して農家高齢者創作館の駐車場も約7m狭くなります。創作館全体を後ろに引くことによって駐車場を確保したらどうか、など検討課題と言えます。

国道13号線歩道拡幅事業は順調、農家高齢者創作館の改良も希望

さて昨年は議会選出の監査委員として二百六箇所を監査。「議会の時は議会、議会の無い時は監査」と多忙な一年でした。今年も監査委員の改選まではこの状態が続くと思われます。ただ監査のない日もありますので、電話などいたければ時間をやりくりして出かけたいと思っています。監査については「多くの勉強の機会をいただいている」とも言えますので、自身の血肉となるようがんばります。

今年は48豪雪を思わせるような降雪で、みなさんがお疲れと思います。除雪等で疲れが重なると風邪など万病の元となりますので身体には気をつけて欲しいと思います。

さて昨年は議会選出の監査委員として二百六箇所を監査。「議会の時は議会、議会の無い時は監査」と多忙な一年でした。今年も監査委員の改選まではこの状態が続くと思われます。ただ監査のない日もありますので、電話などいたければ時間をやりくりして出かけたいと思っています。監査については「多くの勉強の機会をいただいている」とも言えますので、自身の血肉となるようがんばります。



新年明けましておめでとうございます 議会選出の監査委員として今年もがんばります

堀田 賢逸



発行所
堀田賢逸後援会

平鹿町醍醐字醍醐98-2
TEL 0182-25-4011
E-mail:igohotta@amber.plala.or.jp



後援会長 あいさつ

佐藤 紘 蔵

皆様明けましておめでとうございます。

過ぎた日は早いもので市議選終わってから一年三ヶ月になりました。最悪だった昨年を早く終わり、新しい年を迎えて、良き年である様望むところです。



堀田賢逸後援会総会のご案内

日時 / 平成23年1月10日(日)

**豪雪の為
延期致します**

午後 場所 / 平鹿町農家高齢者創作館

総会終了後、市実験農場長の野菜作り等のお話を聞きます。

総会、講演、後懇親会を行ないので、皆さんのお待ちしております。

会費 / 1,000円

(懇親会費、料金費含)



堀田市議は監査委員を拝命、多くの勉強する機会に恵まれ、市政の方では最適と思われるが、会員の皆様には、忙しさがあり、顔を出す機会も薄れ、会長として本当に心配している次第です。

二年の任期(監査委員)と聞いておりますが、会員の皆様にはその辺を汲み取り御理解して頂きたく思います。

昨年の異常な気候、夏の猛暑、農作物の不良、米、果樹、野菜、何一つ取っても良き物

はなかつた様に思えた。又国政に対しても、政権交代は「良し」どしても、金と政治、何一つ取つても一般庶民に取つてはあきらかれる程であった。

選挙公約(マニフェスト)はあまりにも実行できない公約が多く、もう少し責任を持つて、実行すべきでなかろうか。又TPP問題、大企業には「良し」としても、中小企業、農業、林業、水産業、等には大問題と思える。

はなかつた様に思えた。又国政に対しても、政権交代は「良し」どしても、金と政治、何一つ取つても一般庶民に取つてはあきらかれる程であった。

昨夏の猛暑は、確かに暑かった。しかし、この瞬間は、降り積もった雪の量に驚愕し対策に心を奪われていて、最悪の年から、希望の持てる新たな年であつて欲しいと思うのですが、難問山積、樂觀を許してくれます。どうにありません▼普天間基地移設問題、社会保障と税の問題、そしてTPP参加等である▼国の打ち出

のどもと過ぎれば熱さを忘れる。

風 鈴

皆様明けましておめでとうございます。

止して旨くて安心な高品質の日本米を作れば、自動車やその他の製品同様、輸出品に成りえるのではあるまいか▼農業が、輸出産業の犠牲になるのではなく、自力を付けて再生の道を探れないものだろうか▼農業には、いかなる時でも自分のお腹を満たすことの出来る強みがある。百姓といわれた遠い昔からの強靭な遺伝子が宿っているのですから。自分の口でハッキリ意見を言えるくらい、考えをめぐらしてみたいものです。



しかし、最初の醍醐樋ノ口、荒処地区が地権者の反対で中止、十文字腕越が署名1700名を超える反対運動で中止、三回目の横手市柳田は反対署名が5000名を超える勢いであります。12月議会には柳田地区の住民から白紙撤

ゴミ焼却場問題を主に審議する委員会は私の所属する厚生常任委員会です。施設建設総事業費は約100億とも言われ、経費が大きいので合併特例債を利用したほうが良いし、その期限は平成27年完成が条件とも言われております。

しかし、最初の醍醐樋ノ口、荒処地区が地権者の反対で中止、十文字腕越が署名1700名を超える反対運動で中止、三回目の横手市柳田は反対署名が5000名を超える勢いであります。12月議会には柳田地区の住民から白紙撤

ゴミ焼却場問題を主に審議する委員会は私の所属する厚生常任委員会です。施設建設総事業費は約100億ともと言われ、経費が大きいので合併特例債を利用したほうが良いし、その期限は平成27年完成が条件とも言われております。

しかし、委員会では陳情採択に賛成2人、反対5人（委員長除く）で陳情は否決。本会議でも陳情採択に賛成10人（退席3人含む）、反対19人（議長除く）で陳情は否決となり、結局白紙撤回の陳情は否決されました。今後

は当局の方針で

施策は進むことになりますが陳

情採択に賛成10人の議員の重みを考えていただき慎重に物事を進めて欲しいと

思う次第であります。

十一月議会に於ける ゴミ焼却場

問題の顛末

回の陳情が議会に提出され、それを受けた厚生常任委員会では、陳情を出した反対派の事務局長から陳情内容の説明を聞き、議員が個々の陳情に対しての態度を決めたところであります。

私は大屋新町、中野団地、赤谷地の町内会、それに保育園、小学校の保護者会、また横手の未来を考える会などから約5000の署名

を添えて8つの陳情が出された事を重視、「な

ぜ反対運動がこんなに盛り上がったのか、当

局の対応に何か問題があつたとしか考えられ

ない」として、白紙撤回をし、あらゆる面でもっと多くの話し合いをすることが必要だ。とし

て陳情に賛成したところです。

しかし、委員会では陳情採択に賛成2人、反対5人（委員長除く）で陳情は否決。本会議でも陳情採択に賛成10人（退席3人含む）、反対19人（議長除く）で陳情は否決となり、結局白紙撤回の陳情は否決されました。今後

トピックス 第134回種苗交換会は 今年十月下旬、 横手市開催決定。

編
集
後
記



横手市グランドゴルフ場の今後

十二月議会で当局から次のような説明がありました。

一、利用者の休憩所として現在管理棟と東屋2箇所あるが西の方にもう1つ東屋を25年まで作る。

二、駐車場は朝日が丘団地方向に作る。

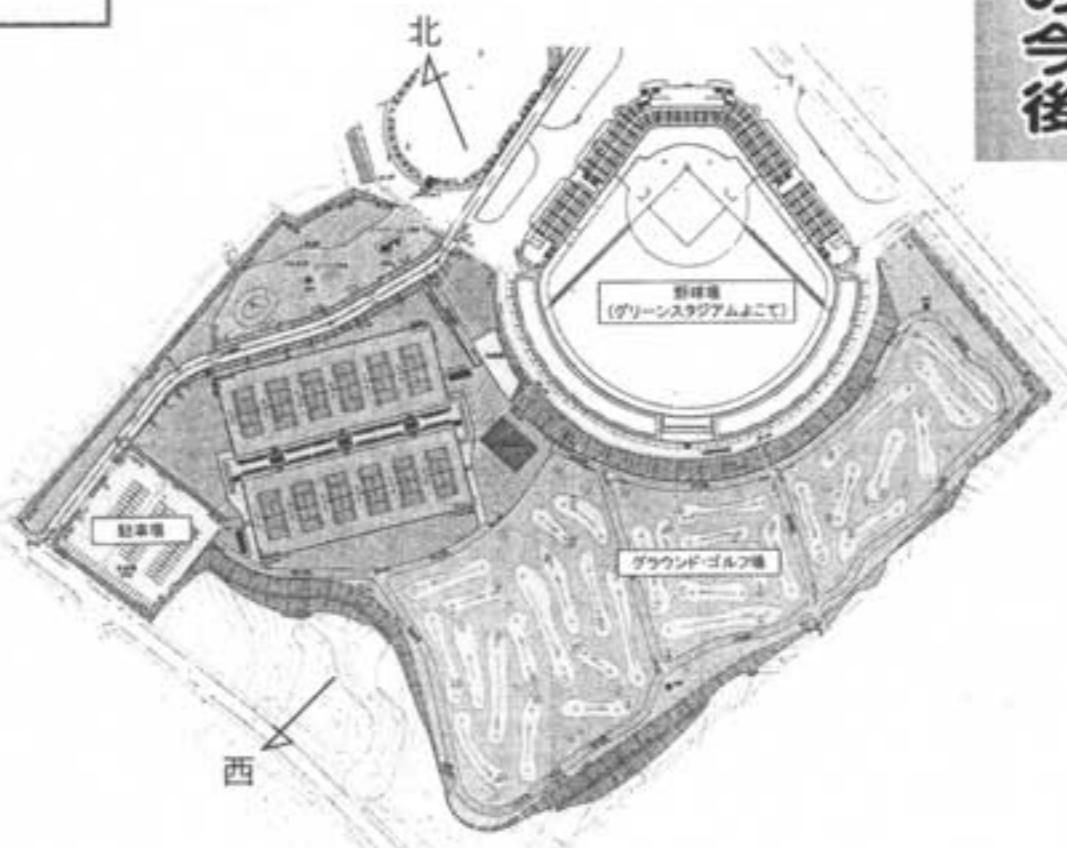
三、トイレは野球場のトイレ使用と貸しトイレを考えている。

四、コースの拡幅は考えていない。

五、ふるさと村への連絡通路は検討す

る。

六、野球場とグランドゴルフ場の間仕切りは検討している。



横手市での種苗交換会開催は明治に始まって以来、今年で12回目になります。「歴代農業（事）功労者表彰名簿」を見て、驚きました。表彰制度は昭和29年度に始まり、その一番目が「りんご栽培生産者」としての藤原敬之輔氏（64）でした。醍醐出身者としては藤原敬之輔氏、昭和46年度の田中正市氏（57）の二人で昭和51年度の阿部三郎氏（78）は昭和35年から昭和51年まで醍醐にある果樹協会事務局長として「秋田県果樹通信」を編集するなど活躍したものです。醍醐の先輩に敬意を表したいと思います。

締め切り直前になつて四苦八苦しながら原稿を書いています。外は大雪、今の時期こんなに雪量の多いのは近年ありません。今年も天候に悩まされる前兆でしょうか。

堀田さんは、議会選出の監査委員として頑張っていますが、仕事量が半端でなく皆様に疎遠となつて心を痛めています。職務を全うしながら、活動に幅と深みを増して、市民の期待に沿える度量を付けてくれると思います。これまでの穴埋めは、総会の場で出来ると思います。是非参加の上意見交換をお願いします。